

皆様 こんにちは

2750 10/ 8

本日の例会は地区番号と同じ 2750 回ということで、少し 2750 地区についてのお話をさせていただきたいと思います。

日本のロータリーは、1920 年に東京ロータリークラブが誕生して以来、拡大してきました。

※ちなみに日本で最初に創立された東京ロータリークラブの初代会長は米山梅吉氏です。(現在、例会日は水曜日、例会場は帝国ホテル)

1949 年の第 60 地区から始まり、拡大と共に第 355 地区、第 358 地区、第 258 地区、そして 1980 年に東京がほぼ南北に分割され、北側が 258 地区、南側が 275 地区となりました。そして 1991 年に現在の第 2750 地区となりました。

世界では、現在 525 の地区があり、日本には 34 の地区があります。

2750 地区は、現在 98 クラブ (国内 89 クラブ、パシフィック・ペイングループ 9 クラブ) が所属し、国内最多のクラブ数を誇ります。ちなみに第二位は、福井・京都・奈良・滋賀の 2650 地区で 96 クラブです。

会員数は、4659 人 (2020 年 8 月末) で、愛知県の第 2760 地区 (約 4750 人) に次いで第二位です。約 100 人の差となっています。

そして、2750 地区は大体 10 クラブ前後で構成される、9 グループ (分区) に分割されて、それぞれの活動を行っています。

ちなみに地区内で会員数が一番多いクラブは、東京日本橋ロータリークラブと東京中央ロータリークラブの 206 人 (2020 年 8 月末)、一番少ないのは、Truk Lagoon RC の 8 人です。多摩中グループでは、立川ロータリークラブの 121 人が最多です。

さて、台風 14 号が日本に近づいてきていますが、天気予報で台風の予報円が大きく、進路がなかなかわからないと感じられませんか？

昨日聞いた話では、新型コロナの感染拡大が大きな原因ということで驚きました。

これは新型コロナの感染拡大により、民間の航空機が大幅に削減されたことが大きく影響しているとのことでした。

航空機は世界的な気象機関を通して、1 日 80 万件を超える気温や風向・風速などの観測データを提供しているそうです。

航空機の減便を受け、これらの観測データは通常と比べ 75~80%の大幅減少となっているそうです。(南半球は 90%近くの減少)

このように、天気予報に不可欠な気象観測データの入電が大幅に減ったため、低気圧や台風の予報に必要なジェット気流の予測精度が低下し、台風進路の予報円が大きくなってしまっているという話でした。

最近一番へえ〜と思った話でしたので、お話をさせていただきました。

最後に、姉妹クラブのお話をさせていただきます。

台中東南ロータリークラブから今年度の52周年記念に関して、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、来訪のお誘いは残念ながら叶わない旨のご連絡をいただきました。今後の世界大会を含め、交流を継続していきたいと思えます。

原町ロータリークラブから、当クラブの大久保会員が原町の道の駅で自慢の太鼓を披露していただく予定だったのですが、これも新型コロナウイルスの影響で残念ながら道の駅のイベントが中止になってしまった旨のご連絡がありました。

幕田さんは、次年度第2530地区 相双分区のガバナー補佐をされるそうです。

会長の時間は以上とさせていただきます。